

新広島市民球場のオープンと広島東洋カープ躍進に伴う経済効果について

当社エネルギー総合研究所はこのたび、新広島市民球場(MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島)のオープンにあたり、新球場とカープの躍進に伴う広島県における経済効果を以下のとおり、試算しましたので、お知らせします。

【試算結果】

- 新球場への関心の高まりとカープの躍進(レギュラーシーズン3位以上)により、2009年のカープの活動に伴う広島県における経済効果は140億円以上になる。仮に、カープがレギュラーシーズンで優勝した場合には、同効果は162億円になる。
- 2009年は、新球場に対する関心の高まりから、カープの過去の平均的な観客動員数を大幅に上回る観客が新球場を訪れるものと予想される。カープの成績(年間順位)が昨年同様(4位)であっても、2009年のカープの観客動員数は、旧広島市民球場のラストイヤーで大いに盛り上がった昨年とほぼ同程度(カープ史上歴代2位:139万人)の盛況が見込まれるものと仮定した。
- カープがレギュラーシーズン3位となり、クライマックスシリーズ進出を果たした場合、2009年の観客動員数は、過去の平均的な観客動員数(2005~07年平均:106万人)を約39万人上回るおよそ145万人(カープ史上歴代1位の1979年と同程度)と推定される。
- 年間観客動員数145万人の想定のもと、カープの広島県内における興行活動やグッズ販売その他の事業活動、観客の移動、飲食、宿泊などに伴う需要をもとに、広島県内への経済波及効果を試算したところ、年間約140億円(2005~07年平均に比べ約31億円増)の経済効果が生じるものと考えられる。これに伴う粗付加価値額(名目GDP)は約92億円、雇用効果は910人程度(2005~07年平均に比べ約210人増)とみられる(図表1.2[PDF:19KB])。
- カープの年間順位が上がるほど観客動員数のさらなる増加が予想され、仮にカープがレギュラーシーズンで優勝した場合には、観客動員数は173万人、経済効果は約162億円(2005~07年平均に比べ約53億円増)、雇用効果は1,040人程度(2005~07年平均に比べ約340人増)に上るなど、一層大きな経済効果が期待される(図表2[PDF:19KB])。
- また、仮にカープが日本シリーズ進出を果たした場合には、さらに、経済効果で約7億円、雇用効果で40人程度の増加が期待される(図表2[PDF:19KB])。

【参考】

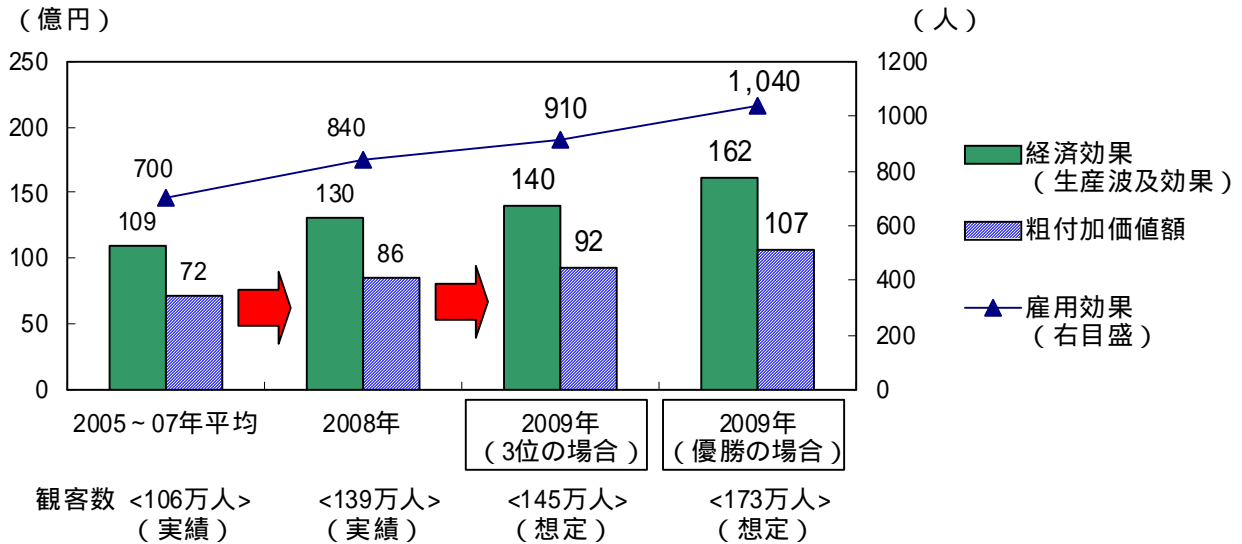
 [新広島市民球場のオープンと広島東洋カープ躍進に伴う経済効果について\(参考1~4\)\[PDF:18KB\]](#)

以上

関連リンク

- ・ [エネルギー総合研究所](#)
- ・ [中国地域の経済情報](#)

[図表 1] 新球場効果とカーブの活躍で増加する経済効果



注：1. 粗付加価値額とは、生産活動に伴い新たに生み出された価値で、雇用者の所得、企業の利益、減価償却費、間接税などからなり、概ね名目GDPと等しい
 2. 雇用効果とは、カーブの広島県内における興業活動に伴って生じる直接・間接の需要を満たすために行われる県内生産活動に従事する雇用者数で、既存の雇用者も含む
 3. 観客数は主催試合の動員数
 資料：新聞情報，エネルギー総合研究所推計

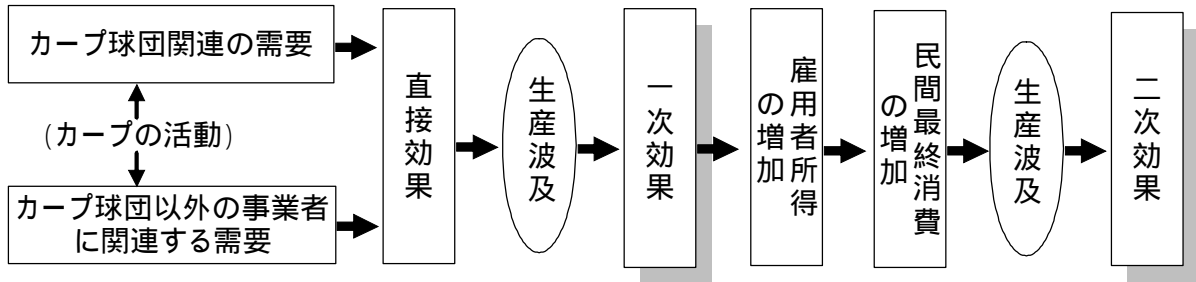
[図表 2] 新球場とカーブ躍進の経済効果 試算結果の総括表 (年間の効果)

	合計 (億円)	生産波及効果			粗付加価値額 (億円)	雇用効果 (人)	観客数 (万人)	
		1次効果 (億円)	直接効果	2次効果 (億円)				
2005-2007年の平均 (A)	109	91	68	18	72	700	106	
2008年 (市民球場最終年) (B)	130	109	81	21	86	840	139	
(B) - (A)	+ 21	+ 18	+ 13	+ 3	+ 14	+ 140	+ 33	
2009年	3位の場合 (C)	140	117	88	23	92	910	145
	(C) - (A)	+ 31	+ 26	+ 20	+ 5	+ 20	+ 210	+ 39
	2位の場合 (D)	151	127	94	25	100	970	159
	(D) - (A)	+ 42	+ 36	+ 26	+ 7	+ 28	+ 270	+ 53
2009年	優勝の場合 (E)	162	135	101	26	107	1,040	173
	(E) - (A)	+ 53	+ 44	+ 33	+ 8	+ 35	+ 340	+ 67
2009年	日本シリーズ進出の場合 (追加の効果)	+ 7	+ 7	+ 5	+ 1	+ 5	+ 40	+ 9

注：1. 観客数はカーブ主催試合の動員数 2. 2009年のケース別順位はレギュラーシーズン年間順位
 3. 直接効果とは、カーブの興業活動や観客の移動・飲食・宿泊などから生じる直接的な需要を満たすために行われる県内生産活動の効果
 4. 1次効果とは、直接効果に、直接効果分の生産に必要な原材料・部品などの需要を満たすために行われる追加的な県内生産活動 (間接効果) を加えた効果
 5. 2次効果とは、1次効果分の生産に携わった従業者の所得をもとに発生する消費需要を満たすために行われる県内生産活動の効果
 6. 端数処理のため合計が一致しない場合がある

資料：広島県「平成16年広島県簡易延長産業連関表」を用いてエネルギー総合研究所が試算

(参考1) 経済効果算定のフロー



(参考2) 新球場への関心の高まりによる効果について

過去 25 年間のセ・リーグにおける本拠地球場新設（同一都市内）の事例を顧みると、新球場オープン初年の観客動員数（主催試合）は巨人で前年比 11% 増（1988 年，東京ドーム），中日で 25% 増（1997 年，ナゴヤドーム）などと大幅な増加となっている。

したがって 2009 年の新広島市民球場においても相当な観客増加が期待されるが，一方で，旧市民球場の最終年（2008 年）の観客動員数は前年比 23% 増と，最終年としては他に前例のない盛り上がりを見せ，過去の事例をそのまま参考にすることが困難なことから，本試算では 2009 年のカープの年間順位が昨年と同じ（4 位）なら観客動員数も昨年並みと仮定した。

(参考3) カープの活躍による効果について

1975 年以降のプロ野球 12 球団の観客動員数と年間順位などのデータを用いて統計的な分析を行った結果，プロ野球球団の年間順位が 1 つ上がった場合，年間観客動員数は平均的に概ね 3.5% 程度増加することが分かった。

この結果を参考にして 2009 年の新広島市民球場におけるカープの順位別の観客動員数を想定した。

(参考4) 経済効果算定に含まれるもの・含まれないもの

算定対象	(カープ球団関連)	カープの入場料収入 カープのグッズ販売収入	カープのテレビ放映権料収入 カープの広告料収入	など
	(カープ球団以外の事業者関連)	観客の交通費・燃料代 他球団関係者の広島県内での宿泊・飲食・交通費	観客の宿泊・飲食代	など
算定対象とならないもの	(経済的な効果)	新球場および周辺道路等の建設事業に伴う効果 新球場周辺に計画されている集客施設の建設および営業活動に伴う効果 (周辺集客施設の開業は2010年度中の見込み) 新球場周辺の民間による投資活動(上記以外)の効果(民間のマンション建設など) カープのオープン戦およびオールスターゲーム開催に伴う効果 新球場オープン関連イベントや球場見学に係る効果 カープ関連番組の放映などのテレビ放送局，CATV等の事業活動に伴う効果 カープに関連した金融商品の販売などの金融機関の事業活動に伴う効果		
	(その他の効果)	地域のスポーツ・文化振興に対する貢献 高次都市機能としての貢献		